



関商工定時制ニュース

～ 軌跡（きせき）～

令和7年7月22日

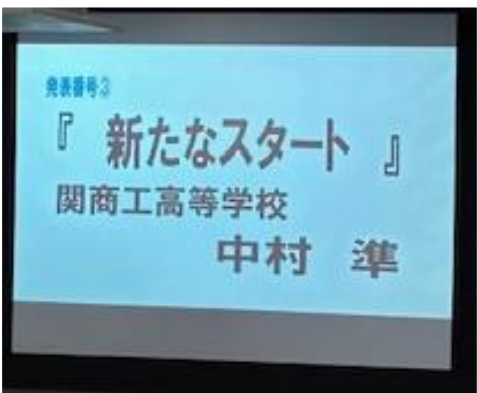
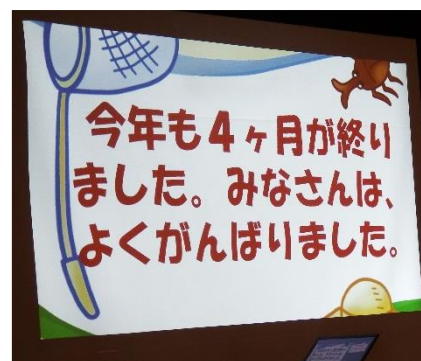
第5号



7月12日（土）「生徒生活体験発表大会」より

「第76回岐阜県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」が開催され、本校代表として、2年生の中村準さんが「新たなスタート」と題して発表を行いました。発表では、自らの力で未来を切り開こうとする姿勢が力強く伝わり、聴衆の心を打ちました。家族への感謝の気持ち、アルバイトを通じた他者とのつながり、そして趣味であるロードバイクによって得られる達成感を大切にしながら、自分らしく前向きに歩いていく姿が印象的でした。

審査員からは、「自分らしさを大切にしながら、力強く人生を歩んでほしい」との講評をいただきました。



7月19日(金) 1学期表彰式・終業式より

表彰式・終業式が行われました。

表彰式では、成績優秀者および部活動で入賞した生徒の表彰が行われ、全校生徒でその努力と成果を称え合いました。

終業式では、校長先生より夏休みの課題が出されました。テーマは「日本らしさとは、日本人らしさとは？」です。これまでの経験をもとに、高校生としてこれから生きていく社会について、夏休みの時間を使ってじっくりと考えてみましょう。自分の将来を見つめる良い機会になるはずです。

また、生徒指導より、毎年恒例のクイズ形式の講話を通して、水難事故や交通事故への注意喚起が行われました。万が一に備えてライフジャケットやヘルメットを着用することの大切さを、楽しく学ぶことができました。それでは、健康と安全に気をつけながら、充実した夏休みをお過ごしください。